

## 「ジェンダーギャップ指数(GGGI)」

安倍内閣は「すべての女性が輝く社会づくり（女性活躍）」を推進していますが、2017年11月、女性活躍に関連する「ジェンダーギャップ指数」が発表されました。それによると日本は144カ国中114位と、昨年より3つ順位を落とし過去最低のランキングとなりました。

### 1. 「ジェンダーギャップ指数」とは？

生物学的な男女を示す性（sex）に対し、「男らしさ」「女らしさ」など社会通念的な性をジェンダー（gender）といいます。国ごとの男女格差（gender gap）を図る指数として、ダボス会議の主催団体として知られる「世界経済フォーラム（WEF：World Economic Forum）」が発表しているのが「ジェンダーギャップ指数（GGGI：The Global Gender Gap Index）」です。(1)経済参画、(2)教育、(3)健康、(4)政治参画の4分野14項目の指数をもとに、男女の平等性を数値化しランキングを作成しています。指数は0～1の数値で表され、0が「完全不平等」を、1が「完全平等」を意味します。

2017年のランキング1位はアイスランド、ついで2位ノルウェー、3位フィンランド、5位スウェーデンと、北欧諸国が上位を占めています。女性の政治参画が高く、男性の育児休業も普及していることなどがその理由とみられます。一方、4位ルワンダ、6位ニカラグアなど、発展途上国も上位となっていますが、女性の活躍と同時に男性のスコアが低いいため、高い指数となっているものと考えられます。

＜主な国のジェンダーギャップ指数ランキング＞

WEF “The Global Gap Report 2017”

順位	国名	スコア	順位	国名	スコア	順位	国名	スコア
1	アイスランド	0.878	13	ナミビア	0.777	35	オーストラリア	0.731
2	ノルウェー	0.830	14	デンマーク	0.776	49	米国	0.718
3	フィンランド	0.823	15	イギリス	0.770	65	シンガポール	0.702
4	ルワンダ	0.822	16	カナダ	0.769	82	イタリア	0.692
5	スウェーデン	0.816	17	ボリビア	0.758	100	中国	0.674
6	ニカラグア	0.814	18	ブルガリア	0.756	114	日本	0.657
7	スロベニア	0.805	19	南アフリカ	0.756	118	韓国	0.650
8	アイルランド	0.794	20	ラトビア	0.756	129	クウェート	0.628
9	ニュージーランド	0.791	21	スイス	0.755	134	エジプト	0.608
10	フィリピン	0.790	22	ブルンジ	0.755	142	シリア	0.568
11	フランス	0.778	23	バルバドス	0.750	143	パキスタン	0.546
12	ドイツ	0.778	24	スペイン	0.746	144	イエメン	0.516

### 2. 日本はなぜ114位？

日本の分野別の順位をみると、「健康」1位、「教育」74位である一方、「経済参画」が114位、「政治参画」は123位となっています。経済参画分野で「幹部・管理職の男女比」が、政治参画分野では「国会議員の男女比」「過去50年間の国家代表在任年数の男女比」などが特に低く、経済や政治の舞台で活躍する女性が他国に比較して少ないという現状を表しています。

2015年に「女性活躍推進法」が成立、政府は働く場面で活躍したいという希望を持つすべての女性が、その個性と能力を十分に発揮できる社会の実現のため、種々の政策を展開していますが、GGGIを見る限りでは、女性は健康で一定の教育を受けているものの、経済や政治などでその能力を十分に発揮できていない、ということになります。また、これらの数値だけでは図れない要素も多いと思いますが、私たち自身が男女の共同参画により社会が発展する努力をしていく必要があります。

### 閑話ひとつ

- ▶ 現代は「人生100年時代」といわれますが、最近「センテナリアン（centenarian）」という言葉があるのを知りました。英語で100歳以上の人のことをそう呼ぶそうです。
- ▶ そういえば日本では、長寿を祝う言葉（賀寿）に還暦、古稀、喜寿などがありますが、100歳は百寿ひゃくじゅうや上寿、紀寿きじゅうというそうです。さらに108歳を茶寿、111歳を皇寿、121歳（大還暦）を菩提寿ぼだいじゅうという言葉もあるそうです。
- ▶ 医師で医学博士の故日野原重明先生は、105歳まで生涯現役を貫きました。また、美術家の篠田桃紅さん（104歳）は、今なお活発に創作活動を続け、『103歳になってわかったこと 人生は一人でも面白い』など多くの著作本を執筆しています。
- ▶ 100歳を超えてもお元気で活躍されている方々を拝見しますと、とてつもなく強いパワーをいただきます。また、社会への関心を失わずに人との関わりをもちながら、ライフワークにいそしむ崇高なお姿は心を打つものがあります。
- ▶ 私も健康を保ちながら生涯現役を目指したいと思いますが、先日の大雪に雪かきをして筋肉痛になり体力不足を痛感しました。まずは体力筋力アップに励みたいと思います。（J O）